

ローマ 11

大まかな構成

v.1 パウロのクエッション「神は旧約聖書での約束の民（イスラエル）を祝福から退けたのか？」

-

それに対しての3つの答え

アンサー1（答え1） v.2-10「のこされたもの」

アンサー2（答え2） v.11-24「一時的な拒絶」

アンサー3（答え3） v.25-32「未来の救い」

-

v.33-36 / 1章-11章でのパウロの神学議論が終わった「祝祷」⇒12章より、の「信仰による救い」をうけたクリスチャンとしてどのように過ごしたらよいのかの実践的な勧め、ケース・リアクションの勧めとなっていきます。いわば、ローマ1章～11章は、ローマ12章から、パウロのすべての手紙、ピレモンの手紙までのクリスチャンとしての実践の土台（根本論理）となります。

-

-

-

V2-4 エリヤの物語 1列王記17章-19章 / 2列王記1章-2:14

1列王記17章 やもめの息子を生き返らせる

1列王記18章 イスラエルのイザベル（女王）/アハブ（王）のおかかえの450人のバアルの預言者と400人のアシェラの預言者との対決

1列王記19章 荒野に逃げまとい、孤独に嘆く。神から7000人の仲間がいることを知らせられる。

2列王記2章11 エリヤの召天 ⇒肉体の死を体験せずに、天に召し上げられる。

Cf.聖書で2人だけ肉体の死を体験せずに、天に召し上げられる

① 創世記5:24 エノク / ②2列王記2章11 エリヤ

v.8 イザヤ29:10と申命記29:4から引用

v.9 詩編69:22-23から引用

v.16 初物＝アブラハムのこと

ネヘミヤ10:37 / 民数記15:18 / エゼキエル44:30 / 出エジプト22:29 / 出エジプト23:16,19 / レビ23:10からの引用